

家庭科 2年 年間指導計画・評価計画

| 月 | 学習単元・内容・ねらい（時数） | 評価の観点 | 評価規準 | 主な評価方法 |
|-------------|---|----------------------|--|--|
| 4 5 | <p>○B衣生活1. 「日常着の活用」（6時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分らしくコーディネート ・衣服のはたらき ・衣服の構成 ・衣服の入手計画と選び方 <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の社会生活上のはたらきがわかる。 ・自分らしい着方を工夫することができる。 ・和服の文化に関心を持ち、和服の着方を知る。 ・自分の衣服計画が立てられる。 ・既製服を選ぶポイントがわかる。 | <p>知識・技能</p> | <p>衣服と社会生活との関わりについて理解している。</p> <p>目的に応じた着用について理解している。</p> <p>個性を生かす着用について理解している。</p> <p>衣服と社会生活との関わりについて理解している。</p> <p>衣服の計画的な活用の必要性について理解している</p> | <p>定期考査</p> |
| | | <p>思考・判断・表現</p> | <p>衣服の選択について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> | <p>レポート ディスカッション 発表活動 定期考査</p> |
| | | <p>主体的に学習にとり組む態度</p> | <p>衣服の選択について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている</p> | <p>ワークシート 授業観察 提出物 自己評価</p> |
| 6 | <p>○B衣生活2. 「日常着の手入れ」（4時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の汚れと手入れ ・衣服の素材と手入れ ・衣服の洗濯 ・衣服の収納・保管 ・衣服の補修 <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衣服の状態に応じた手入れの必要性がわかり、適切な手入れができる。 ・取扱い表示の意味を理解し、衣服の素材に適した手入れの方法を選択できる。 ・衣服の素材に合った洗剤を選び、適切な量を使用できる。 ・衣服の傷みの状況に合わせた方法で補修ができる。 ・衣服に合わせた方法でアイロンかけや収納・保管を適切に行うことができる。 | <p>知識・技能</p> | <p>衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解しているとともに、適切にできる。</p> | <p>定期考査 実技テスト</p> |
| | | <p>思考・判断・表現</p> | <p>日常着の手入れについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> | <p>レポート 定期考査</p> |
| | | <p>主体的に学習にとり組む態度</p> | <p>日常着の手入れについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。</p> | <p>ワークシート 授業観察 提出物 自己評価</p> |
| 7 8 9 | <p>○B衣生活3. 「布を用いた物の製作」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製作しよう <p>（6時間）</p> <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・布を用いて生活を豊かにするものを考える。 ・製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものをつくる。 | <p>知識・技能</p> | <p>製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。</p> | <p>作品 定期考査</p> |
| | | <p>思考・判断・表現</p> | <p>資源や環境に配慮し、生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や製作について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> | <p>計画表 レポート 定期考査 鑑賞シート</p> |
| | | <p>主体的に学習にとり組む態度</p> | <p>よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとする</p> | <p>ワークシート 授業観察 提出物 自己評価</p> |

| | | | | |
|----------|---|----------------------|---|--|
| | | | している。 | |
| 9 | <p>○B衣生活4. 「環境に配慮した衣生活」 (1時間) 【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源や環境に配慮した衣生活をおくるために工夫できることを考える。 | <p>思考・判断・表現</p> | <p>社会や環境に 配慮した衣生活について問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。</p> | <p>プレゼンテーション</p> |
| | | <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <p>よりよい衣生活を目指して衣服の選択や手入れ、製作などについて、工夫し創造し、実践しようとしている。 自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。</p> | <p>プレゼンテーション 授業観察 自己</p> |
| 10 | <p>○B住生活1. 「住まいのはたらき」(2時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住まいの様々な役割 ・共に住もう <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住まいの基本的な役割について理解する。 ・日本の伝統的な住まいの特徴を知る。 ・住まいの空間の使い方について理解する。 | <p>知識・技能</p> | <p>住居の基本的な機能について理解している。 家族の生活と住空間との関わりが分かりについて理解している。</p> | <p>定期考査</p> |
| | | <p>思考・判断・表現</p> | <p>住生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> | <p>定期考査 発表活動</p> |
| | | <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> | <p>ワークシート 授業観察 提出物 自己評価</p> |
| 10 11 | <p>○B住生活2. 「健康で安全な住まい」(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家族の健康と室内環境 ・家庭内の安全 ・災害への備え ・災害時の住まいと暮らし ・地域に配慮した住まい方 <p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭内の事故の種類と、その原因を知る。 ・幼児や高齢者の安全を考えた住まい方について工夫する。 ・地域さまざまな災害に備えて、室内を安全に整備する必要とその方法について理解する。 | <p>知識・技能</p> | <p>家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 自然災害への事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。</p> | <p>定期考査</p> |
| | | <p>思考・判断・表現</p> | <p>住生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。</p> | <p>レポート 発表活動 定期考査</p> |
| | | <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <p>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。</p> | <p>ワークシート 授業観察 提出物 自己評価</p> |
| 11 | <p>○B住生活3. 「これからの受精活と環境」(1時間) 【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会の実現に向けて、さまざまな住まいと住まい方の工夫があることを知る。 | <p>思考・判断・表現</p> | <p>社会や環境に配慮した住生活について問題を見いだして課題を設定し解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。</p> | <p>プレゼンテーション</p> |
| | | <p>主体的に学習に取り組む態度</p> | <p>自立した消費者として、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組む、工夫し創造し、実践しようとしている。</p> | <p>プレゼンテーション 授業観察 提出物 自己評価</p> |

| | | | | |
|---------|--|-------------------------------|--|-----------------------------------|
| 12 | <p>○C消費生活1. 「家庭生活と消費」 ・消費生活のしくみ (1時間) 【ねらい】 ・物資とサービスの特徴がわかる。 ・消費生活のしくみがわかる。 ・収支のバランスをはかり、計画的に金 銭管理する必要があることがわかる。</p> | 知識・ 技能 | 物資・サービスについて理解してい る。 計画的な金銭管理の必要性について 理解している。 | 定期考査 |
| | | 思考・ 判断・ 表現 | 物資・サービスの購入について問題を 見いだして課題を設定し解決策を構 想し、実践を評価・改善し、考察した ことを論理的に表現するなどしてい る。 | 定期考査 |
| | | 主体的 に学習 に取り 組む態 度 | 商品(物資・サービス)の選択と金銭 管理について、課題の解決に主体的に 取り組んだり、振り返って改善したり して、生活を工夫し創造し、実践しよ うとしている。 | ワークシ ート 授業観察 提出物 自己評価 |
| 12 1 | <p>○C消費生活2. 「商品の選択と購入」(4時間) ・商品購入のプロセス ・生活情報の活用 ・購入方法と支払方法 【ねらい】 ・店舗販売と無店舗販売の特徴がわか る。 ・売買契約について問題発生原因や予防 方法を含め、理解する。 ・即時払い、前払い、後払いの特徴を理解 し、利点と問題点を理解する。 ・生活情報の収集や活用のしかたを理解 し、目的に合った商品を選ぶことがで きる。</p> | 知識・ 技能 | 購入方法や支払方法の特徴が分かり、 計画的な金銭管理の必要性について 理解している。 売買契約の仕組みについて理解して いる。 支払方法の特徴が分かり、計画的な金 銭管理の必要性について理解してい る。 物資・サービスの選択に必要な情報の 収集・整理が適切にできる。 | 定期考査 |
| | | 思考・ 判断・ 表現 | 物資・サービスの購入について問題を 見いだして課題を設定し、解決策を構 想し、実践を評価・改善し、考察した ことを論理的に表現するなどしてい る。 | 発表活動 定期考査 |
| | | 主体的 に学習 に取り 組む態 度 | 計画的な金銭管理について、課題の解 決に主体的に取り組んだり、振り返っ て改善したりして、生活を工夫し創造 し、実践しようとしている。 | ワークシ ート 授業観察 提出物 自己評価 |
| 2 | <p>○C消費生活3. 「よりよい消費生活のために」(4時間) ・契約と消費生活のトラブル ・消費者を支えるしくみ ・消費者の権利と責任 【ねらい】 ・消費者被害の現状や背景について理解 し、予防の方法がわかる。 ・消費者を支えるしくみについて理解で きる。 ・消費者の権利と責任について理解し、 自立した消費者をめざす。</p> | 知識・ 技能 | 消費者被害の背景とその対応につい て理解している。 消費者の基本的な権利と責任につい て理解している。 | 定期考査 |
| | | 思考・ 判断・ 表現 | 自立した消費者としての消費行動に ついて問題を見いだして課題を設定 し、解決策を構想し、実践を評価・改 善し、考察したことを論理的に表現す るなどしている。 | 定期考査 |
| | | 主体的 に学習 に取り 組む態 度 | 消費者被害の対応について、課題の解 決に主体的に取り組み、生活を工夫し 創造し、実践しようとしている。 よりよい生活の実現に向けて、消費者 の権利と責任について、課題の解決に 主体的に取り組んだり、振り返って改 善したりして、生活を工夫し創造し、 実践しようとしている。 | ワークシ ート 授業観察 提出物 自己評価 |

| | | | | |
|---|--|---------------|---|---------------------|
| 3 | <p>○C消費生活4.</p> <p>「環境に配慮した消費生活」</p> <p>「生活の課題と実践」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら取り組むエコ生活 ・地域や社会での協力 ・持続可能な社会 <p>(3時間)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・購入を通して消費者の行動が社会や環境に与える影響について理解する。 ・環境に配慮したライフスタイルを選択し、実践できる。 ・持続可能な生活にするために、自分たちができることを考える。 ・今まで学習してきた「家族・家庭生活」「衣食住の生活」「消費生活・環境」の中からほかの内容とも関連させて課題を設定して、課題解決に向けて計画を立て実践できる。 ・実践したことをまとめ、発表し、よりよい生活にするための新たな課題を見つけ次の実践につなげられる。 | 知識・技能 | 自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について理解している。 | プレゼンテーション 定期考査 |
| | | 思考・判断・表現 | 自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどしている。 | プレゼンテーション |
| | | 主体的に学習に取り組む態度 | よりよい生活の実現に向けて、社会や環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | 授業観察 提出物 自己評価 |